



慰安婦問題を巡る 日韓合同シンポジウム

2022年11月16日(水) 開場12:30 開会13:00 閉会16:00 参加費1000円

文京シビック スカイホール 東京都文京区春日1-16-21
文京シビックセンター26F

[アクセス] 東京メトロ丸ノ内線・南北線 後樂園駅 / 都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅



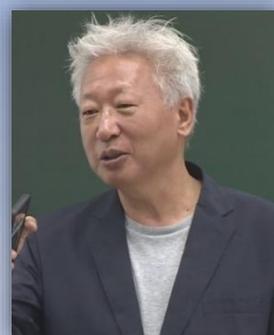
大高 未貴



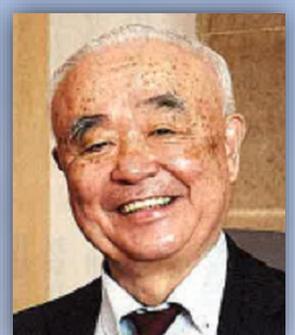
朴 舜鍾
パク・スンジョン



金 柄憲
キム・ビョンホン



柳 錫春
リュウ・ソクチュン



茂木 弘道

第一部 講演

「韓国の小中高教科書内の慰安婦記述に対する諸問題」

金 柄憲 (韓国国史教科書研究所所長)

「『少女像守り』 反日行動の正体」

朴 舜鍾 (ジャーナリスト)

「自由民主主義を守る日本国民に捧げるメッセージ」

柳 錫春 (延世大学元教授) ビデオ出演

第二部 パネル ディスカッション

「慰安婦問題の解決を目指す日韓連携のあり方」

パネリスト

金 柄憲・朴 舜鍾・大高 未貴・茂木 弘道

コーディネーター 松木 國俊 (国際歴史論戦研究所 上席研究員)

主催 問い合わせ

国際歴史論戦研究所 事務局

i-rich.org

MAIL info@i-rich.org

TEL 03-6912-0047

FAX 03-6912-0048



プロフィール

金柄憲 (キム・ビョンホン)

成均館大学校漢文学科の修士および博士を修了。韓国の歴史学者、大学講師。韓国国史教科書研究所所長、慰安婦法廃止国民運動代表、国史問題研究所理事を務めている。2019年度から、在大韓民国日本国大使館前の少女像撤去を求める集会を開いており、2022年1月には経済学者である李宇衍氏などと慰安婦詐欺清算連帯を結成。近著の「赤い水曜日、30年間の慰安婦歪曲」の日本語版は文藝春秋より発売中。

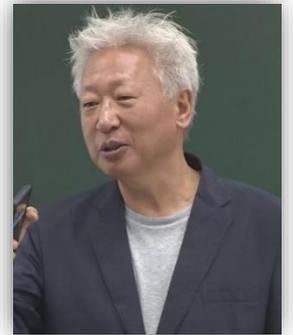


朴舜鍾 (パク・スンジョン)

1989年韓国忠清北道生まれ。2016年韓国外国語大学日本語科卒業（文学士・経済学士）後、サラリーマンとして社会生活を始めた。2019年11月から2022年6月まで「ペンアンドマイク」外交・政治・国際チーム。現在はフリーのジャーナリストとして活躍中。月刊正論2022年4月号に「韓国の歴史教科書を信用しない理由」を寄稿。

柳錫春 (リュウ・ソクチュン)

1955年生まれ、慶尚北道 安東出身。延世大学社会学部卒業。米国イリノイ大学社会学博士修了。1987年から2020年まで延世大学教授。2019年延世大学での講義中、「慰安婦は売春の一種だ」発言で訴えられ刑事訴訟1審中。



大高未貴

フェリス学院大学卒業。世界100カ国以上を訪問。チベットのダライラマ14世、台湾の李登輝元総統、世界ウイグル会議総裁ラビア・カーディル女史、パレスチナガザ地区ではPLOの故アラファト議長、サウジアラビアのスルタン・ビン・サルマン王子などにインタビューする。またアフガン問題ではタリバン全盛の98年にカブール単独潜入し、西側諸国ではじめてアフガン崩壊の予兆を報道。『日本をウクライナにさせない 中露の静かなる侵略に気付かない日本』WAC出版 『習近平のジェノサイド 捏造メディアが報じない真実』WAC出版 『『日本を貶める「反日謝罪男」と捏造メディア」の正体』WAC出版 など著書多数。TV DHCニュース虎の門 産経ワールドビューなどレギュラー出演。

茂木弘道

1941年東京都生まれ。東京大学経済学部卒業後、富士電機、国際羊毛事務局を経て、90年に世界出版を設立。「史実を世界に発信する会」会長。「近代史検証会」代表。著書・共著に『大東亜戦争 日本は「勝利の方程式」を持っていた!』（ハート出版）、『日米戦争を起こしたのは誰か』（勉誠出版）など。国際歴史論戦研究所上席研究員。



松木 國俊

1950年熊本県生まれ。1973年慶応義塾大学法学部卒業。1980年～84年豊田通商ソウル事務所勤務。現在、朝鮮近現代史研究所所長。新しい歴史教科書をつくる会副会長、国際歴史論戦研究所上席研究員。著書に『ほんとうは「日韓併合」が韓国を救った!』（WAC出版）ほか多数。監修に百田尚樹著『今こそ韓国に謝ろう』（日本語版及び韓国語版）など。国際歴史論戦研究所上席研究員。